

(第1面)

特別管理産業廃棄物処理計画書 令和5年5月15日 越谷市長殿 提出者 住 所 埼玉県越谷市蒲生3875番地 氏 名 富士純薬株式会社 代表取締役社長 中崎 崇 電話番号 048-986-3191 廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条の2第10項の規定に基づき、特別管理産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。	
事業場の名称	富士純薬株式会社
事業場の所在地	埼玉県越谷市蒲生3875番地
計画期間	令和5年4月1日から令和6年3月31日
当該事業場において現に行っている事業に関する事項	
①事業の種類	化学工業
②事業の規模	約15億円
③従業員数	35名
④特別管理産業廃棄物の一連の処理の工程	製造工程→引火性廃油→収集・運搬業者→委託処理：焼却、油水分離 製造工程→引火性廃油(有害)、強酸、強酸(有害) 強アルカリ(有害)、廃酸(有害)、廃アルカリ(有害)→収集・運搬業者→委託処理：焼却 製造工程→強アルカリ→収集・運搬業者→委託処理：焼却、中和 製造工程→廃油(有害)→収集・運搬業者→委託処理：焼却、その他中間処理

(第2面)

特別管理産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)
別紙1の通り

特別管理産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状	【前年度（令和4年度）実績】		
	特別管理産業廃棄物の種類	別紙2の通り	
	排出量	t	t
	(これまでに実施した取組) 特定有害産業廃棄物の削減に向け、使用原料の見直し、該当製品の製造工程の見直し、及び販売中止を行った。		
②計画	【目標】		
	特別管理産業廃棄物の種類	別紙2の通り	
	排出量	t	t
	(今後実施する予定の取組) 既存製品の製造方法の見直しを行う。 製品開発時において、使用原料の選別を行い、また特別管理産業廃棄物の発生量削減が期待できる製法の選択を行う。		

特別管理産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	(分別している特別管理産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 使用原料の見直しによる処分委託業者への情報修正、契約内容の改訂を行った。
②計画	(今後分別する予定の特別管理産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 使用原料変更に伴う社内分別方法の変更、及びその告知を行う。

(第3面)

自ら行う特別管理産業廃棄物の再生利用に関する事項

①現状	【前年度（平成 年度）実績】		
	特別管理産業廃棄物の種類		
	自ら再生利用を行った特別管理産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	特別管理産業廃棄物の種類		
	自ら再生利用を行う特別管理産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		

自ら行う特別管理産業廃棄物の中間処理に関する事項

①現状	【前年度（平成 年度）実績】		
	特別管理産業廃棄物の種類		
	自ら熱回収を行った特別管理産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量した特別管理産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	特別管理産業廃棄物の種類		
	自ら熱回収を行う特別管理産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量する特別管理産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		

(第4面)

自ら行う特別管理産業廃棄物の埋立処分に関する事項			
①現状	【前年度（平成 年度）実績】		
	特別管理産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分を行った特別管理産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	特別管理産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分を行う特別管理産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		
特別管理産業廃棄物の処理の委託に関する事項			
①現状	【前年度（令和4年度）実績】		
	特別管理産業廃棄物の種類	別紙2の通り	
	全処理委託量	t	t
	優良認定処理業者への処理委託量	t	t
	再生利用業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t	t
	(これまでに実施した取組) 新たな処分委託業者と交渉を行ったが、事案に対する管理体制に懸念があったため、契約を断念した。 主要な処分委託業者を視察し、適正な処分が行われていることを確認した。また、委託業者からの要望を聞き取り、社内管理方法の見直しのきっかけとした。		

②計画	【目標】	
	特別管理産業廃棄物の種類	別紙2の通り
	全処理委託量	t
	優良認定処理業者への処理委託量	t
	再生利用業者への処理委託量	t
	認定熱回収業者への処理委託量	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t
<p>(今後実施する予定の取組) 処分委託業者への積極的な視察を行い、適正な処理を行う業者への委託を継続する。 処分委託業者の要望を聞き社内共有することで、適正な排出に努める。</p>		
電子情報処理組織の使用に関する事項	【前年度（令和4年度）実績】	
	特別管理産業廃棄物 排出量 (ポリ塩化ビフェニル廃棄物を除く。)	186.8 t
<p>(今後実施する予定の取組等) 引き続き電子マニフェストを利用する。</p>		
※事務処理欄		

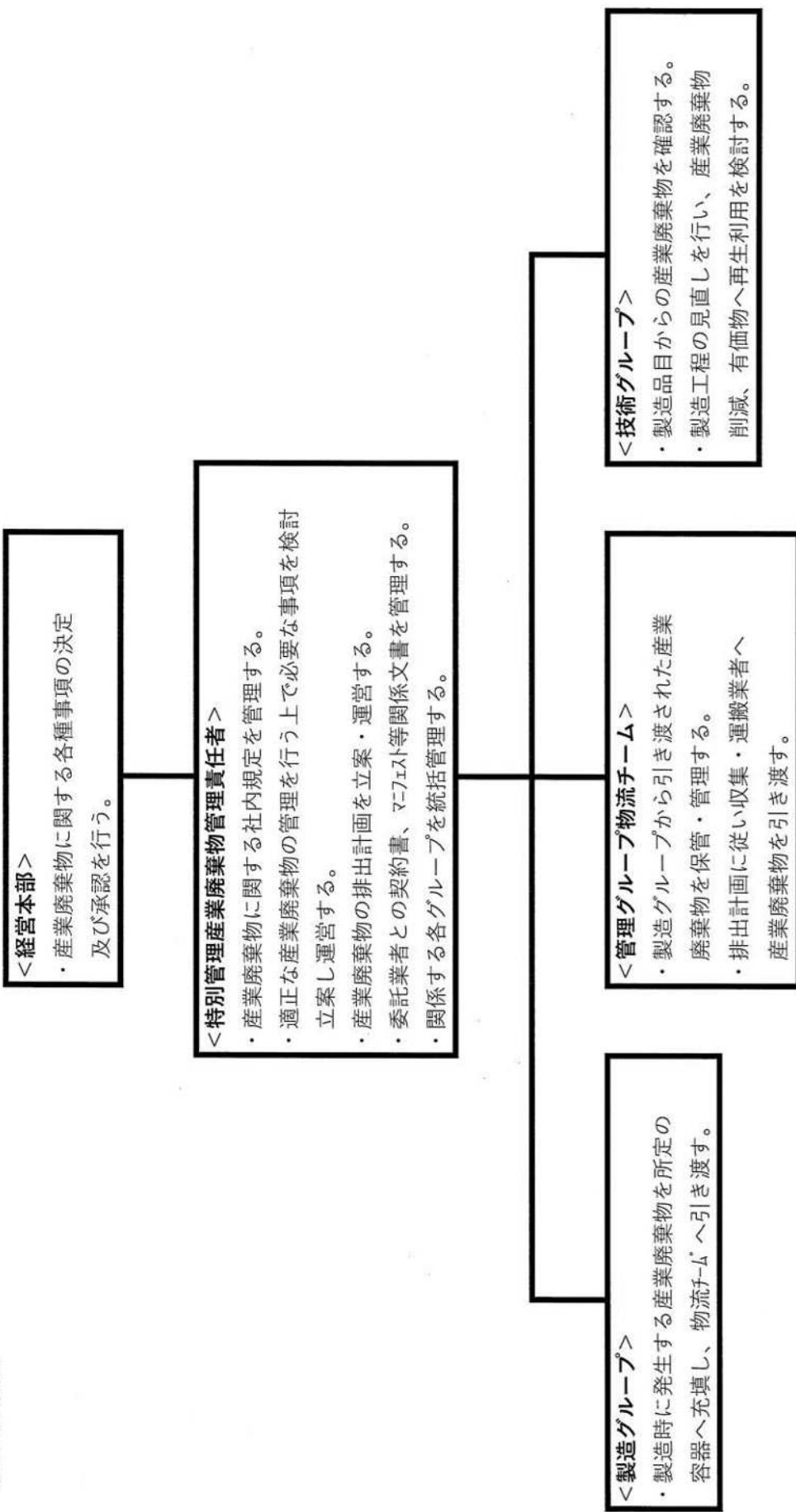
備考

- 1 前年度の特別管理産業廃棄物の発生量が50トン以上の事業場ごとに1枚作成すること。
- 2 当該年度の6月30日までに提出すること。
- 3 「当該事業場において現に行っている事業に関する事項」の欄は、以下に従って記入すること。
 - (1)①欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
 - (2)②欄には、製造業の場合における製造品出荷額（前年度実績）、建設業の場合における元請完成工事高（前年度実績）、医療機関の場合における病床数（前年度末時点）等の業種に応じ事業規模が分かるような前年度の実績を記入すること。
 - (3)④欄には、当該事業場において生ずる特別管理産業廃棄物についての発生から最終処分が終了するまでの一連の処理の工程（当該処理を委託する場合は、委託の内容を含む。）を記入すること。
- 4 「自ら行う特別管理産業廃棄物の中間処理に関する事項」の欄には、特別管理産業廃棄物の種類ごとに、自ら中間処理を行うに際して熱回収を行った場合における熱回収を行った特別管理産業廃棄物の量と、自ら中間処理を行うことによって減量した量について、前年度の実績、目標及び取組を記入すること。
- 5 「自ら行う特別管理産業廃棄物の埋立処分に関する事項」の欄には、特別管理産業廃棄物の種類ごとに、埋立処分した量を記入すること。なお、中間処理を行うことにより特別管理産業廃棄物に該当しなくなった産業廃棄物を海洋投入処分するときは、その量も含めて記入すること。
- 6 「特別管理産業廃棄物の処理の委託に関する事項」の欄には、特別管理産業廃棄物の種類ごとに、全処理委託量を記入するほか、その内数として、優良認定処理業者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令（以下「令」という。）第6条の14第2号に該当する者）への処理委託量、処理業者への再生利用委託量、認定熱回収施設設置者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者）である処理業者への焼却処理委託量及び認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量について、前年度実績、目標及び取組を記入すること。
- 7 「電子情報処理組織の使用に関する事項」の欄には、前年度の特別管理産業廃棄物の全発生量（ポリ塩化ビフェニル廃棄物（令第2条の4第5号イからハまでに掲げるものをいう。）を除く。）を記入すること。その量が50トン以上の者にあつては、今後の電子情報処理組織の使用に関する取組等（情報処理センターへの登録が困難な場合として廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行規則第8条の31の4に該当するときは、その旨及び理由を含む。）について記入すること。
- 8 それぞれの欄に記入すべき事項の全てを記入することができないときは、当該欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、特別管理産業廃棄物の種類が3以上あるときは、前年度実績及び目標の欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、それぞれの欄に記入すべき事項がないときは、「―」を記入すること。
- 9 ※欄は記入しないこと。

【別紙1】特別管理産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

2023/5/15

(管理体制図)



【別紙2】

2023/5/15

(第2面)

特別管理産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

【前年度（令和4年度）実績】										
①現状	特別管理産業廃棄物の種類	引火性廃油	引火性廃油（有害）	強酸	強酸（有害）	強アルカリ	強アルカリ（有害）	廃油（有害）	廃酸（有害）	廃アルカリ（有害）
	排出量	109t	6.7t	12.5t	3.3t	0.9t	31.8t	10.8t	2.8t	9t
【目標】										
②計画	特別管理産業廃棄物の種類	引火性廃油	引火性廃油（有害）	強酸	強酸（有害）	強アルカリ	強アルカリ（有害）	廃油（有害）	廃酸（有害）	廃アルカリ（有害）
	排出量	98t	6t	11t	2.5t	0.5t	28t	9.5t	2.5t	8t

(第4面)

特別管理産業廃棄物の処理の委託に関する事項

【前年度（令和4年度）実績】										
①現状	特別管理産業廃棄物の種類	引火性廃油	引火性廃油（有害）	強酸	強酸（有害）	強アルカリ	強アルカリ（有害）	廃油（有害）	廃酸（有害）	廃アルカリ（有害）
	全処理委託量	109t	6.7t	12.5t	3.3t	0.9t	31.8t	10.8t	2.8t	9t
	優良認定処理業者への処理委託量	47.3t	1.5t	0	3.3t	0.9t	30.8t	2.8t	0	0
	再生処理業者への処理委託量									
	認定熱回収業者への処理委託量									
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量									
【目標】										
②計画	特別管理産業廃棄物の種類	引火性廃油	引火性廃油（有害）	強酸	強酸（有害）	強アルカリ	強アルカリ（有害）	廃油（有害）	廃酸（有害）	廃アルカリ（有害）
	全処理委託量	98t	6t	11t	2.5t	0.5t	28t	9.5t	2.5t	8t
	優良認定処理業者への処理委託量	45t	3t	5t	2.5t	0.5t	28t	4.5t	1.5t	4t
	再生処理業者への処理委託量									
	認定熱回収業者への処理委託量									
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量									